

平成 29 年度 春期中国語研修報告書

健康福祉学部 看護学科

2 年 加藤 寧々

私は 2 月 25 日から 3 月 17 日の約 3 週間台湾の国立師範大学の研修に参加しました。

・研修先での学習

まず授業について紹介します。授業はレベルに合わせてクラスが決まります。私はこの研修に参加するまで全く中国語を勉強したことがなかったので入門クラスでした。私のクラスにはイギリス人、イタリア人、韓国人、台湾人、日本人と様々な国の人がいました。話すことや聞くことを中心に学習しました。そのため、授業で習ったことをそのまま生活の中で活かすことが出来たのでとても充実した学びになりました。また、文化体験や校外活動などもあり、台湾の観光地に行ったり台湾の伝統を学んだりすることもできました。

・現地の様子や生活

研修中の三週間は寮で生活をします。私たちは三人一部屋でした。食事はすべて自分たちで用意しなければならないと聞き不安もありましたが、台湾では外食が一般的で朝早くからやっているお店もかなりありました。大学の周りにも夜市やお店が多くあるので食べるものに困ることはなかったです。安くて美味しいものがたくさんありました。言語の授業は午前で終わるので午後や休日には色々なところに出かけることができます。

最後に、私はこの研修を通して様々なことを学びました。海外に行くのも、中国語を勉強することも初めてだったので不安も多くありましたが、参加して本当に良かったと思っています。街で目にするものも、聞くこともすべて中国語という環境は現地に行かないと味わえないので良い経験になったと思います。もしこの研修に参加するか悩んでいる人がいるならばぜひ参加してほしいと思います。

